

# 広報 せい

No. 162

★ '80 9-9

編集と発行 佐井村役場 民生相談課  
青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森20番地  
電話 (017538) (代) 2111

8月末現在人口(前月比)		
男	2,234	(+ 4)
女	2,245	(± 0)
計	4,479	(+ 4)
世帯数	1,171	(+ 1)



## めざせ

# 三千五百日 !!

# 佐井村交通事故死 三千日達成記念大会

去る、七月三十一日に達成された交通事故死ゼロの日三千日記念大会は、八月五日佐井村振興センターにおいて、関係者等約三百五十人が集って開かれ、現在県内の最長記録となっています。

## 被表彰団体

- (一)青森県知事表彰
- ◎佐井村
- (二)青森県警察本部長表彰
- ◎佐井村交通安全対策協議会
- (三)大間警察署長・大間地区交通安全

- 全協会長表彰
- ◎佐井村保育所
- ◎佐井小学校
- ◎原田小学校
- ◎磯谷小・中学校
- ◎長後小・中学校
- ◎福浦小・中学校
- ◎牛滝小・中学校
- ◎佐井中学校
- ◎佐井村長表彰
- (四)大間地区交通安全協会佐井村支部
- ◎佐井村交通安全母の会
- ◎佐井営林署
- ◎細川建設株式会社
- ◎株式会社竹本建設
- ◎工藤建設工業



# 第三十五回 県民体育大会

## 陸上競技女子の部(村) 総合優勝

去る、八月二十三、二十四日の両日にわたり、実施された県民体育大会は、天候不順の悪コンディションでしたが、陸上競技村の部女子総合優勝などの好成績を収め帰村しました。

成績は次のとおりです。

陸上競技(村の部)	女子 総合優勝	二百M	一位	西谷 弥生
女子	四百Mリレー	二位	相木 珠子	
砲丸投	二位	相木 珠子		
走幅跳	五位	前田 睦子		
卓球(村の部)	三位	坪井(敏)、宮木(正)		
川岸(一)、新岡(栄)				
奥本(章)、渡辺(芳)				



百M (C)	一位	川畑 清
二百M (A)	六位	田中 潔
四百M (A)	三位	内藤 要
走幅跳	四位	山本 俊広
砲丸投 (C)	五位	川畑 清
村の部 総合五位		

相木、奥本 (女子)、前 男子

田、西谷 八百Mリレー 五位 渋谷(政)、

# 細川勇次氏に

## 金色有功章授与

日本赤十字社は、昭和五十五年  
度社資増強運動期間中に、五拾万  
円を寄付した佐井村古佐井、細川  
勇次氏に対して、その功績を讃え  
去る七月十日青森市に於て開催の  
「青森県有功会結成記念大会」に  
日本赤十字社名誉副総裁常陸宮妃

殿下から金色有功章が授与されま  
した。  
又、同氏が経営している「細川  
建設株式会社」も昭和五十四年度  
に法人社資を寄付し、同日、同社  
取締役細川よし江氏に、法人銀色  
有功章が授与されました。



# 海や川を守ろう

有りん洗剤が水質を悪化するこ  
とは、みなさんもテレビや新聞等  
で御存知と思います。

合成洗剤は、石油を原料につく  
られますが、洗剤としての効力を  
増すためにりんが使われています。  
りんは窒素とならんで、動植物の  
成長に欠かせない栄養素のひとつ  
です。ところが、りんや窒素が、  
湖沼や湾内など水の出入りの少な  
い「閉鎖系水域」に大量に流れこ  
むと、水質は肥よく化し栄養過多

つまり、富栄養化現象となり  
ます。この結果、藻類などの水性  
生物が異常繁殖し、水質が悪化す  
るため、魚介類の生息に悪影響を  
およぼします。  
このような水質悪化を防ぐため  
に、国では先ごろ富栄養化を防ぐ  
ためのひとつとして、りんを含む  
合成洗剤の使用を自粛し、今後、  
無りんまたは、低りんの洗剤や石  
けんの使用を広める方針を打ち出  
しました。また、県においても次  
のような「富栄養化対策の基本方  
針」を打ち出しています。

- 一、県の施設では原則としてりん  
を含む合成洗剤は使用しない。
- 二、市町村および一般消費者に対  
し、無りん、または低りんの  
洗剤石けんの適正な使用、普  
及を呼びかける。
- 三、石けん、合成洗剤の製造また  
は販売を行う事業者に対し、  
無りん、低りんの洗剤および  
石けんの製造販売供給体制の  
整備を働きかける。



水は私たちににとって最も大切な  
資源です。水を保護し、私たち自  
身の生活環境を守るために、無り  
ん、低りん洗剤や石けんへの代替  
えが望まれています。

## 国税だより

◎お年寄りや障害者と税金

(例1)

人間て身勝手なものです。  
若いうちは「自分だけは、い  
つまでも若い」な  
んで都合のいいこ  
とを考えがちです。  
しかし、老いと  
時間は、止まるこ  
とを知りません。  
また、毎日のよ  
うに交通量が増し  
ている折、思いも  
よらないところで  
災難に遭うかもわ  
かりません。  
そんなときた  
めに、税金の面で  
いろいろな特典が  
設けられています。

(例2)

日曜日の朝、公園でお年寄  
りがお孫さんと一緒に散歩を  
しています。幸せそうです。  
日本は長寿国の一つですが、  
お年寄りや社会的、経済的に  
弱い立場にある人に対して、  
老齢福祉年金や各種の施設な  
ど、いろいろな社会福祉を充  
実させる一方、税金の面でも  
いろいろな特典を設けており  
ます。

# 年金だより

## ◎国民年金の

保険料は納めましたか。

国民年金の保険料をまだ納めていない人はおられませんか。

昭和五十五年七、八、九月分の保険料を納めていませんと、万一けがをしたり、ご主人がなくなら

れたときなどに、障害年金、母子年金など受けられません。

また、うっかり納め忘れのまま

二年過ぎてしまいますと、時効に

よって保険料を納めることができ

なくなり、年金を受けられなくな

ったりすることがありますので、

このようなことのないように、保

険料は必ず納期限までに納めてお

きましょう。

くわしいことは、役場年金係で

おたずねください。

# 昭和五十五年国勢調査

## 青森県人〇予想懸賞募集!!

きたる十月一日に「昭和五十五年国勢調査」が、全国いっせいに行われます。みなさん方の意識を深めるために、東奥日報社の主催による「昭和五十五年国勢調査」の十月一日現在の青森県の人口予想を左記要領で一般募集しますからどしどし応募して下さい。

### 二、応募方法

(一)官製ハガキを用い、一枚につき一点のみ記入すること。

二点以上記入は無効。

(二)数字は算用数字ではっきり

書くこと。

(三)応募者は、住所、氏名、職業、年令を必ず記入すること。

三等 二万円 一名

四等 一万円 一名

五等 五千元 一名

残念賞 二千元 二十名

### 五、当選発表方法

本年十二月末日までに総理

府統計局長が発表する人口

総数に一致したもの、または、最も近いものから等級

を定め決定次第東奥日報紙

上で発表します。

(応募の予想数字に同一の

ものがあつた場合は抽選

となります。

# あなたのポケットに一冊 県民手帳

使いやすい、見やす

便利な日記式手帳

### 〈主な内容〉

〇日記編 こよみと行事・月間

予定表・日記・天気

### 三、あて先

〒〇三〇 青森市新町二丁目

二 東奥日報社

### 四、〆切り

昭和五十五年十月五日

(当日の消印のあるものは有効)

### 録

〇資料編 青森県の概要・部道

府県勢一覧・市町村

勢一覧

〇名簿編 国会議員・県議会議

員・行政機関・県市

町村理事者、教育施

設・文化体育施設

〇便覧編 年令早見表・七曜表

その他満載

〇別冊 住所録

価格 一冊 二五〇円

◎予約申込受付中

・申込先

佐井村役場 総務課統計担当係

・申込〆切日 九月二十日

・代金は現品と引換

※数に限りがあるので早めに

申込を!!

# 子宮がん検診を

## 実施します

子宮がんは、女性特有のがんのなかでもっとも多いがんです。このがんのため毎年およそ、六、〇〇〇人ちかくのかたがなくなっています。

役場では、別表のとおり検診を

計画しましたので、受診する方は

地区の保健協力員の方に申し出下

さい。

### 子宮がん検診日程

日 時	9月17日 (午後1:00~1:30 まで受付)
受付場所	振興センター和室
対象者	原則として30才以上 (20才代でも可能)
料 金	700円

- 一、賞金
- 一等 五万円 一名
- 二等 三万円 一名

### 記

〇主催 東奥日報社

〇後援 青森県企画部統計課

青森県統計協会

# 青少年協だより

## 佐井村青少年問題協議会

青少年問題協議会は、(1)青少年の健全育成のための総合的施策の立案につき必要なことを調査、審議すること。(2)青少年の健全育成に関する総合的施策の適切な実施をするために必要な各育成団体の連絡調整を図ることを目的としています。

佐井村においても七月三十日、新委員の委嘱状交付と組織会を行いました。会長は村長となっており、新委員は別表のとおりです。

会議は会長より青少年の健全育成について総括的に必要な施策の整備及び樹立について、佐井村の社会環境、社会生活の中でどのような点に着目すべきか、意見が求められ、各委員から次の事項について発言があった。

### (1) 非行防止のために

- インベーダーゲームによる乱費について
- あわびの密漁対策について
- 愛の一声運動の発展について
- 外出時間の規制について
- 夜間の巡視について
- 高校生のバイクの運転について

(2) 健全な家庭づくりについて

- 家庭の日の再構築について
- 家庭でのしつけ管理を十分に
- その家庭にあった家庭の改善
- 家庭教育の充実について
- 家庭生活のためのチラシ、リーフの配布について
- 非行防止を家庭のテーマに
- 育成団体について
- 町内会と青少年の健全育成のつながりについて
- 生徒指導のあり方について
- 各団体の連けいと任務について
- 各団体の役割分担について
- 地区集会のもち方と研修会の実施について
- 学校開放について
- 連合PTAに高校父兄の加入について
- 青年団の仲間づくりについて
- 防犯母の会について
- 青少年協のあり方と今後の施策について
- 青少年協と社会教育について
- 青少年協の会合を多く開催してほしい
- 健全育成関係の予算について
- 青少年協は調査、審査、諮問、答申だけでは弱い
- 青少年のエネルギーを発散で

きる施策を

○ 簡易な小規模な遊び場の設置を  
○ 審議機関ではなく実施機関として活動してはどうか

○ 青少年協は非行防止だけの議論でなく環境、施設を前面に出した議論を

○ 活動内容を具体的に末端まで浸透を

○ 花一ぱい運動、環境衛生を子供会、町内会一体で

○ サークル活動の場所を行政の手で

○ 防犯指導隊と各団体の連けいについて

以上発言内容を断片的に集約しましたが、これ等の意見をふまえて今後の幹事会、総会で単に非行防止という消極的な立場でなく、積極的に青少年の健全育成を図ろうという、具体的な施策を立案し、各団体、機関の協力を得て実施の方向で押し進めなければならないと考えております。尚青少年問題協議会への御意見、御要望がありましたら、事務局(民生相談課)までお寄せ下さい。

青森県青少年健全育成条例に基づく青少年健全育成推進員に次の方々が委嘱されました。青少年に係る色々な事について御相談下さい。

奥本政志 大佐井・矢越・川目担当

山路英夫 古佐井・原田担当

伊良喜 磯谷・長後担当 山本幸治 福浦・牛滝担当

氏名	現公職名	青少年協役職名
長尾金三郎	村議会議員	幹事
内藤清美	"	
岩尾憲二郎	助役	
品田素一	教育委員長	副会長
吉田順一	教育委員(保護司)	
川畑栄一	教 育 長	
佐々木 仙	佐井小学校長	
松本良一	佐井中学校長	
後藤重雄	連合PTA会長	幹事
若山君夫	子供会育成会長	"
若山正夫	民生委員総務	"
山本 正	民生委員副総務	
加賀 亀水重	連合婦人会長	
竹本純三	連合青年団長	
宮川 忠	防犯指導隊長	
紀伊政雄	防犯連絡員	
石沢多佳樹	体育協会会長	
山本秀夫	地区労議長	
奥本政志	健全育成推進員	幹事
池田良喜	"	

# 佐井村交通安全母の会

## 結成一周年記念大会を

### 終えて

佐井村交通安全母の会

会長 山崎 アイ子

去る八月二十六日、佐井村振興センターに於いて、佐井村交通安全母の会結成一周年記念大会が、大間警察署長はじめ多数の来賓の方々に、大勢の会員のご出席によりまして、盛況のうちに終了する事が出来たことを、心から御

礼申し上げます。

現在、ヤングの暴走、飲酒運転の主な事故は、その家庭の生活のルールのみだれから起きているともいわれています。

私たちが母の会は「交通安全は家庭の中から……」をモットーに、おごることなく今後の事故防止活動に努めてまいりたいと思います。みなさんの御理解ある御協力と御尽力を御願ひ致しまして、結成一周年記念大会の御礼のことばにかえさせていただきます。

### 歳時記

「敬老の日 いで湯のまちに妻といて」——ある老人クラブの会員の句です。

敬老の日に、妻と二人で温泉旅行をしたという、幸せな情景ですが、「妻といて」という言葉の中には、長い人生航路を共に歩んで来た老妻に対するいとおしみの気持と同時に「二人ぼっち」という寂しさも感じられます。

九月十五日の敬老の日が、国民の祝日と定められたのは昭和四十一年のことですが、いまではもう秋の行事のひとつとして俳句の季題になるほど親しまれています。

この日は、多年にわたって社会に尽くして来た老人を敬愛し、長寿を祝い、また国民すべてが、自分の老後に関心を持つ日でもあります。

最近では、老人のゲートボール熱が全国にひろまるなどスポーツも盛んになり、趣味や勉強に打ちこむ老人の姿も増えてきているようです。また「手づくりブーム」や「ふるさとブーム」で老人のチエがヤングたちから評価されはじめているのも最近の傾向です。もちろん各種の福祉政策も進められています。

「高齢者問題の現状」(総理府)によると、六十五歳以上の老人はいま全国で一千万人以上、それが四十年後の昭和十五年(西暦二

〇二〇年)には、二千六百万人と推計されています。

敬老の日にあたり、あらためて「高齢化社会」について真剣に考えていきたいと思います。

## 戸籍の窓口

八月二十五日現在

#### ◎お誕生おめでとう

- 木部 勝(幸男) 原 田
- 竹内 宇宙(典和) 古佐井
- 中村 梢(修) 中 道

#### ◎ご結婚おめでとう

- 東出 勝則 磯 谷
- 大和屋芳江 栗沢町

#### ◎おくやみ申し上げます

- 中村 菊蔵(そめ) 中 道
- 万谷由太郎(石夫) 原 田

#### ◎高林 齊 松井田町

- 田中八代恵 磯 谷
- 松谷 平三 大佐井
- 佐藤 敬子 川崎町
- 松橋 栄治 むつ市
- 大畑 和子 古佐井

幸せは家族みんなの対話と協力から

## 第三日曜日は 家庭の日

火事、緊急の場合は

119番へ

サイレンの試験は毎月1日、15日(正午)

佐井消防分署 ☎2266

## おねがい

〇燃えるごみと燃えないごみは区別して出そう  
〇ごみは水切りして出そう  
〇ごみはビニール袋かダンボールに入れて出そう  
守られない場合、回収しないこともありますので充分注意してください。